

九州電力株式会社玄海原子力発電所第3号機の原子炉建屋
及び原子炉補助建屋の耐震安全性評価における入力データ
の誤りを踏まえた対応について（報告）

平成23年8月22日

北海道電力株式会社

目 次

1. はじめに	1
2. 指示事項	1
3. 入力データに誤りが無いことのチェック体制についての再点検	1
4. まとめ	2
【添付】耐震安全性評価における解析業務の品質保証活動	3

1. はじめに

本報告書は、「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」等の改訂に伴う既設発電用原子炉施設等の耐震安全性評価を実施している原子力事業者に対して、平成23年7月22日に発出された原子力安全・保安院による「九州電力株式会社玄海原子力発電所第3号機の原子炉建屋及び原子炉補助建屋の耐震安全性評価における入力データの誤りを踏まえた対応について（指示）」（平成23・07・22 原院第1号）に基づき、入力データに誤りが無いことのチェック体制について再点検を行った結果を取りまとめたものである。

2. 指示事項

指示事項は、「九州電力株式会社玄海原子力発電所第3号機の耐震安全性評価における入力データの誤りを踏まえ、同社が解析を委託した会社と同じ会社に解析を委託した原子力事業者は、同様の誤りが無いか調査し、解析を委託した会社が異なる原子力事業者は、入力データに誤りが無いことのチェック体制について再点検を行い、その結果を平成23年8月22日までに原子力安全・保安院に対し報告すること。」であり、当社は解析を委託した会社が異なっていることから、入力データに誤りが無いことのチェック体制について再点検を行い、その結果を報告する。

3. 入力データに誤りが無いことのチェック体制についての再点検

当社は、解析業務を委託する際には、社内の品質マネジメントシステム文書に基づき調達要求事項を記載した仕様書を作成し、受注者（解析者）に対して解析業務に係る必要な品質保証活動を要求するとともに、受注者（解析者）から提出された計画書等の審査により受注者（解析者）の品質保証活動について確認している。

よって、入力データに誤りが無いことのチェック体制についての再点検として、以下の品質保証活動について改めて品質記録により確認を行った。

【当社】

- ・受注者（解析者）からの品質保証活動の具体的な実施方法を記載した計画書の提出を受け、上長を含む複数の者で確認する。
- ・更に、上記の確認は作業の各段階で実施する。
- ・受注者（解析者）の業務内容について、組織として確実に実施されていることを確認する観点から、必要に応じて監査を実施する。

【受注者（解析者）】

- ・ヒューマンエラーの発生の防止に努めるとともに、提出書類等について複数の者で確認を行い、その記録を品質記録として残す。

- ・解析に係る入力条件，入力値等の確認についても複数の者で確認を行い，その記録を品質記録として残す。
- ・解析に係る解析プログラムについて妥当性を確認する。
- ・上記の内容については計画書等に明確にし，当社へ提出し確認を受ける。

更に，当社は今回の指示事項を踏まえ，受注者（解析者）の品質保証活動の実施状況を確認する目的で，品質記録による確認に加え，受注者（解析者）に対して特別に立入り調査を実施し，当社の調達要求事項に従い，入力値等のダブルチェックを確実に実施していることを，受注者（解析者）のチェック内容により改めて確認した。

4. まとめ

今回の指示を踏まえ，入力データに誤りが無いことのチェック体制について再点検した結果，受注者（解析者）は，入力データの誤りを未然に防止するため，入力条件及び入力値等の確認において複数の者でチェックを行い，その記録を品質記録として残すとともに，当社は，受注者が実施する品質保証活動の具体的な実施方法について確認していることから，チェック体制に問題はないものと考えられる。

なお，今後も引き続きチェック体制を含めた品質保証活動を確実に実施するとともに，解析業務に係る不適合事例の情報収集に努め，関係者への周知やチェック体制の更なる向上を図ることとする。

以 上

【添付】耐震安全性評価における解析業務の品質保証活動

